

2013年2月5日

豊富な部品種のはんだ検査を業界最高水準の高速性で実現する
インライン3次元X線検査装置 X-RAY INSPECTOR 「NXI-3300」の発売について

名古屋電機工業株式会社は、実装基板における業界最高水準の高速検査を実現する、インライン3次元X線検査装置 X-RAY INSPECTOR 「NXI-3300」を2月20日より発売を開始します。

「NXI-3300」は、BGA や CSP 等の底面電極部品や、コンデンサ等のチップ部品、さらには QFP 等のリード部品のはんだ接合部の良否判定を独自の検査アルゴリズムにより、高精度な良否判定を実現します。

また、基板全体を高速撮影出来る独自のX線断層撮影方式の採用と、検査タクトを短縮するためにセンサーや筐体構造などハードウェアを最適化することにより、両面実装基板(330mm×250mmサイズ)の全面インライン検査を最短75秒で実現します。

実装基板は、技術革新により小型・高密度化が進み、対応する検査手法の確立が急務となっています。さらに車載電装品や産業機器等、保安上重要なパーツは全数かつ高速検査ニーズが高くなっています。このような中、「NXI-3300」は豊富な部品種のはんだ検査を高速に、しかもインラインで実現することにより、信頼性と生産性の向上に寄与します。

標準機で定価4,200万円、初年度10台の販売を計画しています。

名称	インライン3次元X線検査装置 X-RAY INSPECTOR 「NXI-3300」
発売予定日	2013年2月20日
初年度販売計画	10台(国内外)
定価	4,200万円(標準機)～



「NXI-3300」外観

本件に関するお問い合わせ先：

オプトエレクトロニクス本部 企画部 企画・業務課 TEL：052-715-5555